## 華鳥風月

に さあ 嗚呼 鳥のように優雅に 嗚呼 風まかせも心地良 いさあ 嗚呼 月明かり照らされ 7

叼 像鳥那樣優雅 憑風拂面也很舒服 啊 颯 叼可 明月光輝照耀世間

所謂的正確與否

正しさなんてもの る この世界 不変あるとす 這個世間 るならば 華島風月 厳かで美しい もの

要說不變的事 物 唯有 花鳥風月 這些莊嚴而美 麗的事物

後悔をして 学び また 歩もう 二度と過ち 繰り返さぬ ように 歴史とは 変わらぬ感情 が 廻り廻って 傷つけて和 解された 世界の成長

經歷過後悔 學會教訓 繼續前行 不要讓錯誤再一次重複發 牛 所謂的歷史 也就是不變 的感情 峯迴路轉 相互中傷又和 解 也是世界的成長

正しさなんてもの 大人にも分からない幻想

この世界 不変あるとす るならば 華鳥風月 穏やかで懐か しきもの

所謂的正確與否 更多是連大人都無法理解 的幻想 在這世間 要說不變的事 物 唯有 花鳥風月 這些穩重而令 人懷念的事物

汚れぬことが 正義なのだろうか? 過ちの中にあるけじめに

魅せられ知った 穢れを 恐れぬ愛も 正しさと言うこと

不同流合污就能算是正義了麼?
一次次犯錯中 尋找每次的區別
被魅惑後又知情 卻還無懼於污點的愛
也能說是正確的吧

形無いからこそ 感じようと思える それも 生けるものすべ て内側に持つ 華鳥風月 測れないから 意味がある だからこそ 愛を彷徨う 正因爲沒有形狀 所以纔更想去感受到 這一點也 讓它存在的原 因全都是發自內心 花鳥風月 因爲無法測量 所以纔有意義 正因如此 纔會在愛中彷 徨 悲しめる心も 怒れる優しささえも て内側に持つ 華島風月 何処までも美 しくなれ いつまでも美しくあれ

讓人悲傷的心也 就連讓人憤怒的溫柔也 きっと 生けるものすべ 一定是 讓它存在的原因 全都是發白內心 花鳥風月 無論何處 都 美麗動人 無論何時 都美麗動人

《花鳥風月》,算是比較著名的東方改編曲了,因 爲作爲《幻想万華鏡》的片頭片尾曲,配上了動畫的片 段,算是對整個東方正作故事中描繪事物的總結。 就像 我第一篇翻譯的歌詞 《童遊》 因爲是對神主ZUN自己的 主題曲《童祭》的重新譜詞而有了總起的性質, 這篇 《花鳥風月》也因爲用在《幻想万華鏡》而有了總結的 性質。

あゝ はな あざ

嗚呼 華 のように 鮮 やかに さあ

あゝ ۲ŋ ゆうが

嗚呼 鳥 のように 優雅 に あゝ かぜ

風 まかせも 心地 良 い さあ 嗚呼

あゝ つき あ て

嗚呼 月明かり照らされて

ひと もの さ 7

人の物指 しによって変わる

せかい ふへん

この世界 不変あるとするならば

かちょうふうげつ おごそ うつく

華鳥風月 厳かで美しいもの

こうかい

まな

後悔をして 学び また歩もう

に ど あやま く かえ

二度と過ち 繰り返さぬように

れきしか

歴史とは 変わらぬ 感情が

めぐ めぐ きず わかい

廻り廻って 傷つけて和解された

せかい せいちょう

世界の 成長

ただ

正 しさなんてもの

おとな

げんそう

かんじょう

大人 にも 分 からない 幻想

せかい ふへん

この 世界 不変 あるとするならば

かちょうふうげつ おだ なつ

華鳥風月 穏 やかで 懐 かしきもの

けが

汚れぬことが

```
せいぎ
```

## 正義なのだろうか?

あやま

なか

過 ちの中 にあるけじめに

み

けが

おそ あい

魅せられ知った 穢れを恐れぬ愛も

ただ

L١

正 しさと 言 うこと

かたち な

形 無 いからこそ

かん

おも

感 じようと 思 える

L١

うちがわ も

それも 生 けるものすべて 内側 に 持 つ

かちょうふうげつ はか

華鳥風月

測 れないから 意味 がある

いみ

あい ほうこう

だからこそ 愛を彷徨う

かな

こころ

悲 しめる 心 も

おこ やさ

怒 れる 優 しささえも

L١

うちがわ

きっと 生けるものすべて 内側に持つ

かちょうふうげつ

どこ うつく

華鳥風月 何処 までも 美 しくなれ

うつく

いつまでも 美 しくあれ



巡って廻って (Pixiv 72616493)